

第4章 価値創造を支える取り組み

ミネベアミツミのサステナビリティ

当社グループは、従来より小型、軽量、精密な部品をプロデュースしてまいりました。ダウンサイジングによる省エネ活動に当社の製品自体が大きく貢献しているものと自負しています。その毎日の企業活動そのものに加え、地球環境および社会の持続可能な発展のため、**サステナビリティの推進**に取り組んでいます。2015年に国連が定めた**SDGs(持続可能な開発目標)**への貢献とともに、当社の持続的な成長のため、ここに掲げた**マテリアリティ(重要課題)**に取り組みます。今後は、マテリアリティにKPIを設定し、PDCAサイクルを適切に回してマネジメントしていきます。

ミネベアミツミグループのステークホルダー

ミネベアミツミグループは、社是の「五つの心得」で示されている「従業員」「お客様」「株主の皆様」「地域社会」「国際社会」のほかに、「お取引先様」およびわたしたちの社会を支えている「環境」をステークホルダーとして分類しています。



ESG トピックス

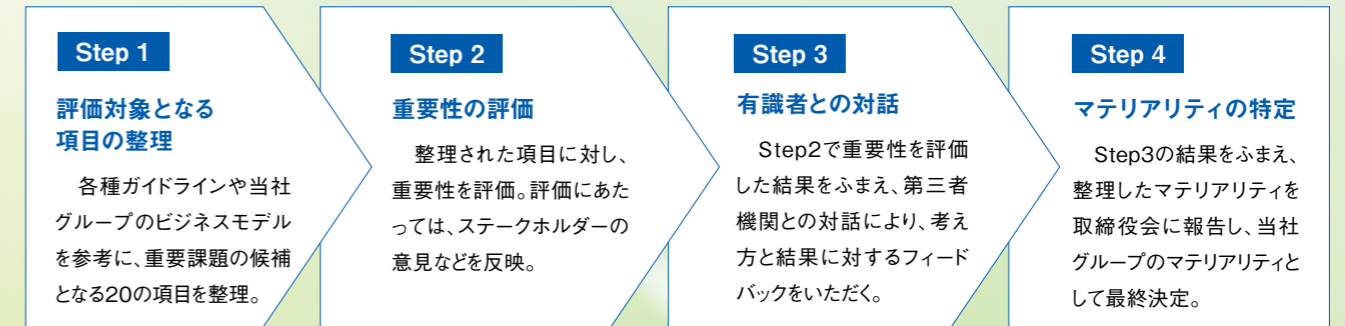
- 2018年 6月 「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に選定 **MSCI** 2018 Constituent MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- 2018年 8月 CDP2018質問書への回答実施
- 2018年12月 指名・報酬委員会設置
- 2019年 1月 CDPスコア公表
 ・気候変動:B
 ・ウォーターセキュリティ:B **CDP** DISCLOSURE INSIGHT ACTION
- 2019年 3月 サプライヤー品質保証マニュアルを策定
- 2019年 4月 サステナビリティ推進部門新設
 ミネベアミツミ グリーンプロダクツ制度導入
- 2019年 6月 カンボジアサッカー代表チーム・オフィシャルパートナーとしてスポンサー契約を締結



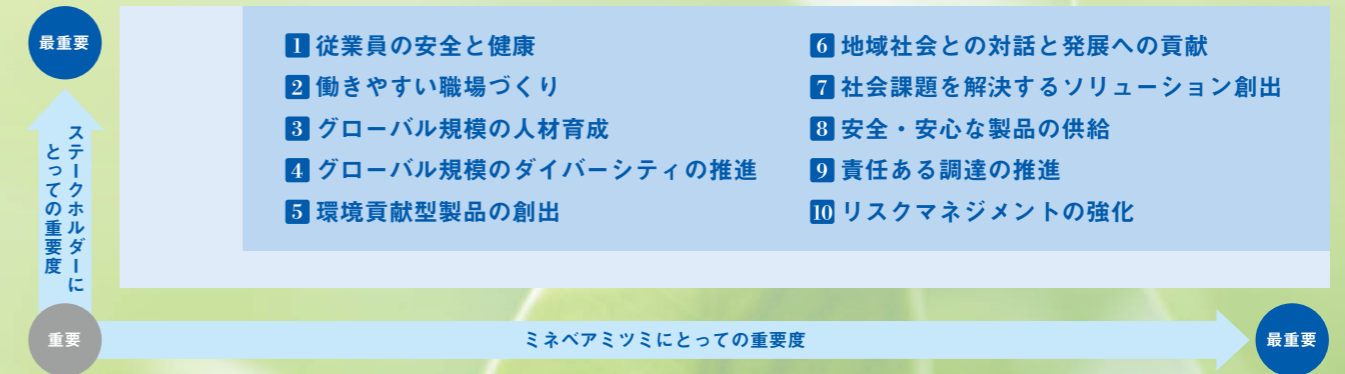
マテリアリティ(重要課題)の特定

ミネベアミツミグループでは、2019年5月にサステナビリティに関するマテリアリティを特定しました。特定したマテリアリティとそのプロセスをご紹介します。

■ 特定プロセス



■ マテリアリティ評価結果



■ マテリアリティとSDGs



マテリアリティについて説明している箇所に、マーク(1~10)をそれぞれ表示しておりますのでご参照ください。